
■ スペイン語の歌で発音矯正・リスニング力強化 カンターモス 第4回 ■

こんにちは。宮崎です！

今回は第4回目では、スペインのロックバンド、
Fito&Fitipaldis の Para toda la vida を使って
ワークに取り組んでいきましょう。

■ 本講座を实践頂くにあたっての注意事項：

- ・ 本講座ではスペイン語の歌を中心に扱いますので、出来れば音質の良いスピーカー、ヘッドフォン等を使用頂くことをお勧め致します。
- ・ 本講座では YouTube 動画を用いて内容を実践して頂きますので、必ずインターネットに接続出来る環境で受講下さい（なお、動画のダウンロードは法律で禁止されていますのでご注意下さい）。
- ・ 本講座では個人や企業といった第三者が YouTube 上にアップロードしている動画を活用致します。

このため、稀に動画が削除・変更されることが

ありますので、予めご了承下さい。

・万一動画が削除されている場合は恐れ入りますが
ご一報頂けますと幸いです。また、殆どのケースで
曲のタイトル（スペイン語）で YouTube を検索すると
別の動画を見つけることができますのでご協力お願い致します。

■ 今回のアーティスト情報

・ Fito&Fitipaldis

・ ジャンル：ロックンロール ブルースロック ポップ・ロック ロカビリー

・ 活動時期：1997年～現在

・ 公式サイト：<https://www.fitoyfitipaldis.com/>

.....

Fito&Fitipaldis は、
スペインのロックンロールグループで、
ロックバンド、Platero y Tú の Fito Cabrales が、
1997年に結成しました。

Fito Cabralas (フィット・カブラーレス) は Platero y Tú の一員でしたが、自身の作曲がグループには合わなくなり、それが原因で自身の情熱を捧げられる新たなプロジェクトとして、Fito&Fitipaldis を結成しました。

Platero y Tú は 2001 年に解散しますが、今回取り上げる「Para toda la vida」は、ちょうどその頃にリリースされた Fito&Fitipaldis のセカンドアルバム、「Los sueños locos」に収録されています。

そして、このアルバムでは、プラチナディスク (ベストセラー) を獲得しました。

■ まずは「曲」を聴いてみよう！

Fito&Fitipaldis - Para toda la vida

<https://www.youtube.com/watch?v=Gtrt3HvSD-s>

*音が出ます。注意して下さい。

上記リンクを右クリックし、「新しいタブで開く」または「新しいウィンドウで開く」をクリックすると、テキストを開いたまま、別ページで動画を見ることが出来ます。

まずは数回、歌詞の意味などは分からなくても構わないので、そのまま自然体で歌を聴いてみましょう。

その時、以下の点について注意して聴いてみましょう：

1. 曲を聴いて、どんなイメージを持ったか？

Primera impresión「第一印象」は大切です😊
あなたがこの曲を聴いて、どんなイメージを抱いたのか、どんな感情になったのか等を意識しながら聴いてみましょう。

2. スペイン語の「音」を意識して聴こう！

日本の歌と比べてどう違うのか？ 特に、スペイン語のリズム、強弱（抑揚）、アクセント等々、気になった点、印象に残った点を覚えておきましょう。

そのような「違い」に気付くことが発音矯正の第一歩となります。

3. スペイン語の「息遣い」や「子音」にも注目しよう！

「音」的な特徴と同様に、歌手の「息遣い」「子音」に気を付けながら聴いてみましょう。

どこで息を強く吐いているのか、そして「子音」
(a/e/i/o/u といった母音以外の音)で
特徴的なものがないかも、注目してみましょう。

*尚、発音やリスニングに関する詳しい解説は
後程下に記載しますので、そちらを参考にしてみてください。

■ リスニング・ワークにチャレンジ！

では、ここからはリスニング・ワークに
チャレンジです。以下に歌詞を記載しますが、
部分的に空欄にしていますので、その空欄に
どんなスペイン語が当てはまるのか、曲を
聴きながら考えてみましょう。

勿論、現時点でスペルが分からなくても
大丈夫です。分からない時はカタカナで
書いても OK です。また、空欄の部分が
なんと言ってるか分からなくても OK です。
後で分かるようになれば、それで OK です。

しかも、これは勉強ではなく
遊びですから、パズルで遊ぶような感じ
でチャレンジしてみましょう(^^)
今回のリスニングワークでは、最初から
50秒までに取り組むこととします。

『Para toda la vida』

Cuando estuviste conmigo,
()
Quería tenerte ().
Pero por toda la vida.

Y tu querías aventura,
() muy mal camino,
Ibas buscando basura
En un terreno barrido.

() mi querer al querer
Y lo doy para toda la vida.
Si quisiera ()
().
Yo le doy mi querer al querer
Y lo doy para toda la vida.

.....

■ 歌詞のスク립トを確認しよう！

さて、あなたはどれだけ聞き取ることが
出来たでしょうか？ 以下に、歌詞（全文）を
記載致しますので、答え合わせをしてみましょう。

Cuando estuviste conmigo,
Jamás te dije mentira,
Quería tenerte en mis brazos.
Pero por toda la vida.

Y tu querías aventura,
Tomaste muy mal camino,
Ibas buscando basura
En un terreno barrido.

Yo le doy mi querer al querer
Y lo doy para toda la vida.
Si quisiera vivir de placer
Me buscaba un amor de cantina.
Yo le doy mi querer al querer
Y lo doy para toda la vida.

.....

■ 歌詞の和訳と覚えるべき語句・表現！

*本講座はスペイン語学習が目的ですので、
敢えて芸術的な訳はせず、シンプルな訳と
します。また、意識も含まれますので
ご了承下さい。

また、歌の中で同じ歌詞が出てくることがありますが、一度出てきた歌詞の日本語訳と解説は、割愛させていただきます。

歌詞の和訳に関しては、歌詞全部を取り上げます。

Cuando estuviste conmigo,

「あなたが私と一緒にいた頃」

cuando は「時」を表す語句で、これが cuándo と「a」の上にアクセント記号がつくと「時」を尋ねる疑問詞になります。

estuviste は estar 動詞の過去形「点過去」の活用ですね。動詞の活用については、お手持ちの辞書で確認しておきましょう。

conmigo : 私と一緒に

Jamás te dije mentira,

「私は決してあなたに嘘をつかなかった」

jamás は「決して～ない」という否定語で、nunca よりも更に否定の度合いが強い言葉となります。

dije は decir 「言う」の過去形（点過去）で、**decir mentira** で「嘘をつく」「嘘をいう」という表現になります。

te dije mentira なので「君に嘘をつかなかった」ということですね。

Quería tenerte en mis brazos.

「あなたをこの胸に抱きたかった」

quería は querer の過去形（線過去）ですね。後ろに同志が来る時は必ず動詞原型となります。

tener en mis brazos で「胸に抱く」という感じの表現です。

そのまま覚えましょう。tenerte なので、「君を抱く」ということですね。

Pero por toda la vida.

「でも生涯ずっと」

por toda la vida 「ずっと」「一生」

Y tu querías aventura,

「あなたは冒険を望んでいた」

querías は先ほども出てきましたが、querer の活用の一つで過去形（線過去）ですね。【**querer+動詞原型=～したい**】という表現と【**querer+名詞=～が欲しい**】という表現があります。

aventura は「冒険」ですね。

Tomaste muy mal camino,

「あなたは誤った道を歩んでいた」

これもそのまま覚えましょう。

「方向性が間違っていた」なんて言いたい時も使えそうですね。

Ibas buscando basura

「ゴミを探しているようだった」

少し意識ですね。

ibas は ir 「行く」の活用の一つで、過去形（線過去）ですね。

ir+現在分詞（～ado）の構文は時々見かけますね。「～していく」という感じの意味になります。

buscando は buscar 「探す」「迎えに行く」の現在分詞です。

basura 「ごみ」「ゴミ箱」

En un terreno barrido.

「荒れ果てた地で」

Yo le doy mi querer al querer

「私はあなたに愛を捧げます」

これもそのまま覚えましょう。

doy は dar 「与える」の活用の一つですね。le doy なので「あなたに与える」

querer 「愛」

Y lo doy para toda la vida.

「そして一生捧げる」

lo doy 「それを捧げる」ということですが、この lo というのは、この前の歌詞の mi querer のことですね。「あなたに私の愛を捧げ続ける」と言っているわけです。

Si quisiera vivir de placer

「楽しく生きていきたいなら」

si はよく使うので覚えておきましょう。「もし～なら」という仮定の表現。

また、quisiera は querer 「～したい」という動詞の接続法過去形になり、願望を丁寧に表示しているのです。

vivir 「生きる」「暮らす」「過ごす」

de placer 「快適に」「快樂に」

Me buscaba un amor de cantina.

「私は愛を求めている」

Yo le doy mi querer al querer

「私はあなたに愛を捧げます」

Y lo doy para toda la vida.

「そして一生捧げる」

Cuando estuviste conmigo,

「あなたが私と一緒にいた頃」

Tenías un mal pensamiento.

「悪いことを考えていた」

tenías は tener 「持つ・持っている」の過去形（線過去）の活用で、
tener mal pensamiento 「悪い考えを持っている→良くないことを考えている」
ただ、ここでは「悪意」ということではなく、「悪い方に考えていた」「嫌な
予感がしていた」などというニュアンスで捉える方が自然だと思います。

Si yo lo hubiera sabido

「もし私がそのことを知っていたなら」

hubiera は haber という動詞の接続法過去形なのですが、接続法過去形の表現
の一つに「現実とは異なる仮定」があります。つまり、ここでの歌詞で言え
ば、「（実際には知らなかったけど）もし知っていたなら」というニュアンス
になります。

lo 「そのこと」というのは、前の歌詞の Tenías un mal pensamiento のこと
ですね。

No hubiera perdido el tiempo.

「時間を無駄にすることはなかったらろう」

この歌詞の部分でも、hubiera perdido 「時間を失う」という接続法過去形の活
用が使われていますね。「実際には時間を失った（無駄にした）」ということ
ですね。

perder el tiempo で「時間を失う」「時間を無駄にする」という表現です。

Tendrás el mundo en tus manos,

「あなたはすべてを手に入れ」

tendrás は tener 「持つ・持っている」の未来形の活用ですね。

tener~en sus manos 「～を手中にしている」

* sus の部分は、主語が何かによって変えると良いです。

Tendrás montones de besos

「沢山キスをするだろう」

montones de + 名詞複数形「沢山の～」

montones は montón の複数形で、montón de～という表現もありますが、montones の方が更に沢山というニュアンスになります。

beso 「キス」

Si a otros los tienes llorando

「泣いている人がいたら」

los tienes の los は、otros 「他の人」のことです。

llorando は llorar 「泣く」という動詞の現在分詞です。

tener 動詞+現在分詞の構文は、時々出てきます。

「～している・・・がいる・ある」という感じです。これに関しては、そんな程度の訳だ、というくらいにしておきましょう。

こういうのを深掘りし過ぎて、最後は心が折れてしまう人は多いです。

Conmigo tocaste hueso.

「私と共に寄り添った」

ここは少し意識しました。

tocaste は tocar 「触れる」の過去形（点過去）で、tocar hueso は直訳すると「骨に触れる」「骨を触る」ということですね。

Yo le doy mi querer al querer

「私はあなたに愛を捧げます」

Y lo doy para toda la vida.

「そして一生捧げる」

Si quisiera vivir de placer

「楽しく生きていきたいなら」

Me buscaba un amor de cantina.

「私は愛を求めていた」

「amor de cantina」というのは、珍しい表現ですよ。こんなのを知っている日本人は、まずいないでしょう。つまり、日本人なら「はあ?」「どういう意味?」と思うのが普通だということです。

私のネイティブのパートナー（仕事の男性パートナーです）に聞いたところ、「バーに飲みに行った時に、誰かと知り合いになる」というニュアンスだということでした。異性との出会いを求めて、ということですね。

Yo le doy mi querer al querer

「私はあなたに愛を捧げます」

Y lo doy para toda la vida.

「そして一生捧げる」

Yo le doy mi querer al querer

「私はあなたに愛を捧げます」

Y lo doy para toda la vida.

「そして一生捧げる」

Si quisiera vivir de placer

「楽しく生きていきたいなら」

Me buscaba un amor de cantina.

「私は愛を求めていた」

Si quisiera vivir de placer

「楽しく生きていきたいなら」

Hay para toda la vida

「ずっとあります」

ここは、何があるのか？というのは、その人の感性による場所はあると思います。「愛がある」というふうに捉える人が多いのではないかと思います。あなたは、どのように捉えましたか？😊

.....

■ 歌詞と発音は、こうだ！

リスニングのワークで既に歌詞を確認していますが、
以下に、歌詞と発音を記載いたしますので、是非、
大きな声で歌ってみてください😊

Quando estuviste conmigo,
クアンド エストゥビステ コンミゴ

estuviste 「エ」は弱く、そして、conmigo 「ン」を弱く発音すると良い感じですね。

Jamás te dije mentira,
ハマス テ ディヘ メンティエーラ

mentira 「ン」の部分を弱く、ですね。

Quería tenerte en mis brazos.
ケリア テネールテ ミス ブラソス

mis の「ス」は殆ど発音されていません。
brazo は日常会話では「ブラーツ」という感じで伸ばすことが多いですが、
この歌では「ブラソス」という感じになっていますね。

Pero por toda la vida.

ペロ ポル トーダ ラ ビダ

Y tu querías aventura,

イ トゥ ケリアス アベントゥラ

aventura は日常会話では「アベントゥーラ」が良いですね。

ここでも、「ン」は弱く発音されていますね。

Tomaste muy mal camino,

トマステ ムイ マウ カミノ

mal camino は「マ カミノ」という感じに聞こえますね。

camino は日常会話では「カミーノ」が良いですね。

Ibas buscando basura

イバ ブスカンド バスラ

ibas の「ス」は微かに発音されていますね。このように、途中や最後の s の音を省略するように発音するのが、スペイン人の方の話し方の特徴ですね。これは、スペイン産ドラマや映画を見ればその特徴が顕著に表れています。

basura も日常会話では「バサーラ」が良いでしょう。

En un terreno barrido.

エン ウン テレーノ バリド

Yo le doy mi querer al querer

ジョ レ ドイ ミ ケレール ア ケレール

al は普段は「アウ」という感じで発音しますが、
ここでは「ケレーラケレール」という感じで歌うと良さそうですね。

Y lo doy para toda la vida.

イ ロ ドイ パラ トダ ラ ビダ

toda は普段は「トーダ」という感じですよ。

Si quisiera vivir de placer

スイ キスイエラ ビビル デ プラセール

vivir は日常会話だと「ビビール」ですね。

Me buscaba un amor de cantina.

メ ブスカバ ウン アモル デ カンティナ

buscaba, amor, cantina は日常会話だとそれぞれ「ブスカバ」「アモール」
「カンティーナ」ですね。

Yo le doy mi querer al querer

ジョ レ ドイ ミ ケレール ア ケレール

Y lo doy para toda la vida.

イ ロ ドイ パラ トダ ラ ビダ

Cuando estuviste conmigo,

クアンド エストゥビステ コンミゴ

Tenías un mal pensamiento.

テナヤス ン マウ ペンサミエント

もうだいぶ慣れてきたと思いますが、会話の時のように一語一句しっかり発音していると、歌ではリズムが合わないことも多いですね。でも、早口で話すネイティブスピーカーであれば、このような感じにはなるでしょう。

Si yo lo hubiera sabido

スイ ジョ ロ ウビエーラ サビド

hubiera は会話では「ウビエラ」、sabido は「サビード」ですね。

No hubiera perdido el tiempo.

ノ ウビーエラ ペルディード エル ティエンポ

el「エル」は弱く発音です。

Tendras el mundo en tus manos,

テドンラス エル ムンド エン トゥス マノス

ここまで聞いてくると、歌の場合、どの音が省略されたり弱く発音されたりするかが段々と分かってきますね😊

Tendras の「ン」、en の「ン」、tus の「ス」がかなり弱い発音になっていますね。manos は日常会話では「マーノス」が良いですね。

Tendras montones de besos

テンドラス モントーネス デ ベソス

Tendras の「ン」は弱く、です。

Si a otros los tienes llorando

スイ ア オトロス テイエーネス ジョランド

otros は日常会話では「オートロス」が良いです。

los は完全に省略されていますね。日常会話でも、早口のネイティブならこのように聞こえるでしょう。

Conmigo tocaste hueso.

コンミーゴ トカステ ウエソ

Yo le doy mi querer al querer

ジョ レ ドイ ミ ケレール ア ケレール

Y lo doy para toda la vida.

イ ロ ドイ パラ トダ ラ ビダ

Si quisiera vivir de placer

スイ キスイエラ ビビル デ プラセール

Me buscaba un amor de cantina.

メ ブスカバ ウン アモル デ カンティナ

Yo le doy mi querer al querer

ジョ レ ドイ ミ ケレール ア ケレール

Y lo doy para toda la vida.

イ ロ ドイ パラ トダ ラ ビダ

Yo le doy mi querer al querer

ジョ レ ドイ ミ ケレール ア ケレール

Y lo doy para toda la vida.

イ ロ ドイ パラ トダ ラ ビダ

Si quisiera vivir de placer

スイ キスイエラ ビビル デ プラセール

Me buscaba un amor de cantina.

メ ブスカバ ウン アモル デ カンティナ

Yo le doy mi querer al querer

ジョ レ ドイ ミ ケレール ア ケレール

Y lo doy para toda la vida.

イ ロ ドイ パラ トダ ラ ビダ

Si quisiera vivir de placer

スイ キスイエラ ビビル デ プラセール

Me buscaba un amor de cantina.

メ ブスカバ ウン アモル デ カンティナ

Si quisiera vivir de placer

スイ キスイエラ ビビル デ プラセール

Hay para toda la vida...

アイ パラ トダ ラ ビダ...

.....

はい。

ということで、第4回の講座でした。

比較的短い歌で、スペイン語の歌詞も馴染みのある語句が多く、そんなに難しくないように感じましたが...

歌のリズムに合わせるのは、意外と難しかったのではないのでしょうか？😊
スペイン語会話の場合、英語のような単語と単語が連結して別の音になるリエゾン・リンキングはそんなにはないですが...

歌を聞くと、どの音が省略される傾向にあるのか、弱く発音される傾向にあるのか、分かりやすいですね。

では、今日はここまで！
お疲れ様でした。